



ピアソン・ジャパン株式会社
 ●資本金：1億円
 ●設立：2012年12月
 ●従業員数：20人、全世界18,360人(2023年12月現在)
 ●本社所在地：〒101-0054
 東京都千代田区神田錦町2-2-1
 KANDA SQUARE 11階
 ●事業内容：教育事業(グローバル人材教育、英語学習・アセスメント、タレントマネジメント等)
 ●URL：<https://www.pearson.com/languages/ja-jp.html>

ピアソン・ジャパンは、約200カ国で事業を展開する世界最大の教育サービスプロバイダーであるピアソンPLC(英国)の日本人である。教育機関向けには英語学習サービス、企業向けには英語学習サービスに加え、グローバル人材の採用・開発支援、タレントマネジメントを提供している。

グローバル人材になるには、英語力の向上が鍵となる。ピアソンのサービスが、高い効果を上げているのは、言語能力を評価する国際標準指標であるCEFR(欧州言語共通枠)に準拠し、その体系をさらに発展させたGlobal Scale of English(GSE)を開発し、これを全ての学習プログラムとアセスメントに適用しているためである。

Global Scale of English
Fast-track your progress

ピアソンが開発したCEFR準拠の英語能力指標

VERSANT™
by Pearson

最新のAI技術を活用した英語力測定テスト

企業担当者とは協議して設定した能力開発目標に対して、「診断↓学習↓効果測定↓成果の実証」のサイクルをGSEという一つのスケールを軸に循環させることにより、企業担当者が学習者の進捗を正確に把握することだけでなく、学習者がモチベーションを高めて自信につなげることが可能となる。

日本でも世界基準で英語運用能力を測定するニーズが高まっており、それを可能にする「Versant by Pearson」は国内約500社で採用(世界では160カ国、2000社以上が採用)され、人材開発、採用、タレントマネジメントに活用されている。英語学習では、AIを活用した学習アプリ「Monday by Pearson」や専門講師のライブレッスン付きの「Pearson Online English」スキルの可視化を可能にするデジタル認証「Credly」、個別要望に応えた企業研修など多くのグローバル企業で採用されている。

MESSAGE

日本の競争力をアップ
英語でビジネスを推進

社長

寺西 裕
てらにし ゆたか



私は前職で海外赴任を経験し、グローバル人材の重要性を身をもって学びました。世界で活躍するためには、何を思い、英語力を高める必要があります。人とAIが協業する社会においては、英語力はますます重要なスキルとなります。世界の人々とのコミュニケーションを通して、新しいアイデアやイノベーションを生み出していくことが、人の強みとなるからです。

ピアソンでは、英語学習がキャリアに与える影響について数カ国で調査を行い、英語力に関する日本の従業員の認識を捉え、提起された課題の解決に力を入れております。

ピアソンが持つ全てのポテンシャルにより、経団連会員の皆さまを筆頭に、日本企業のグローバル化に貢献していく所存です。